令和4年度　大玉村立玉井小学校　学校だより

～自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望にむかう子ども～
○　自ら学ぶ子ども
○　こころ豊かな子ども
○　たくましい子ども

玉っ子

ＮＯ２　Ｒ４.４.２６
文責　校長　佐藤則之

学校には、子どもの姿が似合う

やはり学校には、子どもたちの姿が似合います。春休みを終え、子どもたちの姿が戻ってきて３週間、あちらこちらで、「さすがだな！」と思える子どもたちの姿が見られます。

○　横断歩道を渡り終え、頭を軽く下げる班長の姿（それを見習う下級生の姿）
○　スクールバスの運転手さんにお礼を言って下車する姿
○　朝の放送や下校の放送を、時間を忘れずに行う高学年の子どもの姿
○　一生懸命、掃除に取り組む姿
○　登校後、教室の窓を開け換気をするなど、感染防止対策を率先して行う姿

本校の「伝統」なのでしょう。特に高学年児童には上記のような姿が見られます。「ありがとうございました」と、ぺこりと頭を下げる子どもたち…なかなかできることではありません。その姿を下級生が見て手本とし「自分達も…」という意識が少しずつ芽生えるよう子どもたちを褒めていきたいものです。また、**６年生には、常に自分たちは「見られる存在」であることを、意識づけたいものです。**

新年度がスタートし、子どもたちの学校生活のリズムが整い始めました。２年生以上の子どもたちは、進級という節目を迎えたこともあり、昨年度までとはまた違った姿が見られるようです。昨年度の姿を知っている職員からは、「やはり一つ進級すると違うね。」との言葉も聞かれることがしばしばあります。学校の主役は子どもです。主役であるからこそ、発達段階に応じ、”手をかける”から、”目をかける”ようにする、”心にかける”ようにする等、私たち大人の対応も子どもたちの成長にステップアップしていくことが大切と考えています。

～感染状況を鑑み、授業参観中止～

今週予定しておりました「授業参観・懇談会」は、過日お知らせした通り、残念ながら中止としました。

担任が変わったりクラス替えがあったりした学年が多く、是非子どもたちの様子を参観いただき、担任とも直接話をする機会を設けたいと思い、授業参観を二日に分けた上での分散開催、それが無理な場合は懇談のみの実施等と検討しましたが、安達地区、県内の感染状況を踏まえると、大人数が集まることはできるだけ避けることが大切と判断しました。

なお、担任との個別の懇談希望については、児童下校後の対応となります。また、場合により、希望される期日以外での対応とならざるを得ない場合もあることもあります。ご理解とご協力をお願いします。

ご協力をお願いします！

～　新型コロナウイルス感染症にかかる連絡について　～

お子様または同居者（または同居者に準ずる方）に以下の状況が判明した場合は、平日・休日を問わず、早急に学校までご連絡下さるようお願いします。

○　陽性者が出た場合
○　「濃厚接触」との連絡を受けた場合
○　ＰＣＲ検査を受ける場合(経緯、受検機関、結果等)※　検査結果を待たずにご連絡下さい。

学校連絡先　平日は　0243-48-3302　休日は　080-1693-0143